

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00060)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|-----|----|---------|------|----|----------------------|------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 地域住民活動の支援 | | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 01 | 事業 | 007 | 整理番号 | 060 | |
| 現担当課名 | 地域課 | | 係名 | 地域係 | | 連絡先電話番号 | 3763 | | 昨年度整理番号 | 060 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 既定事業 | | | | | |
| 事業開始 | 昭和63年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 01 | 主要事業 (区政経営報告書掲載事業) | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | | |
|-------------------------------|---|-------|--|---|
| 対象 | 区民、町会・自治会、町会連合会、地区町会連合会、地域区民センター協議会 | 根拠法令等 | (1) (2) | 杉並区まちの絆 (きずな) 向上事業助成金交付要綱 杉並区地域区民センター協議会事業に対する補助金交付要綱 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 町会・自治会活動の支援を通して、活動の活性化及び加入促進を図り、良好な地域社会の形成に取り組む。地域区民センター協議会事業の支援を通して、ふれあいと交流の創出や地域団体のネットワーク化を推進し、良好なコミュニティの形成に取り組む。 | 活動指標 | 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) | 区政協力委託を締結した町会・自治会の割合 地域区民センター協議会 (7か所) の実施した事業数 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 町会・自治会の活動を支援するための各種助成等を行う。 (町会・自治会が行う事業に対する助成、町会・自治会専用掲示板の設置等補助、町会・自治会の保有する会館の建設等助成、区屋外掲示板へのポスター掲出などの区政協力委託、町会・自治会が設置する防犯カメラへの助成など) 地域区民センター協議会の委員活動や事業を支援するための補助を行う。 | 成果指標 | 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明 | 町会・自治会加入率 町会・自治会加入世帯 ÷ 区内世帯数 事業一回当たりの参加者数 地域区民センター協議会の実施した事業参加者総数 ÷ 事業実施回数 |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 実績 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 計画 | 令和 2年度 対計画比 (%) | 令和 2年度 予算執行率 (%) | |
|------------------------------|--------------------------|--------------|-----------|-----------|---------------|-----------|--------------|--------------------|---------------------|--|
| | | | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | | | | |
| 活動指標 (1) | 1 % | 98.1 | 100.0 | 98.7 | 100.0 | 98.7 | 100.0 | 98.7 | 79.2 | |
| 活動指標 (2) | 2 件 | 332 | 327 | 258 | 302 | 91 | 237 | 30.1 | | |
| 成果指標 (1) | 3 % | 45.9 | 56 | 44.9 | 58 | 44.9 | 60 | 77.4 | | |
| 成果指標 (2) | 4 人 | 251 | 240 | 292 | 251 | 58 | 134 | 23.1 | | |
| 事業費 | 5 千円 | 125,715 | 128,934 | 112,068 | 122,930 | 97,322 | 129,278 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 49,204 | 49,672 | 49,506 | 51,179 | 50,168 | 50,925 | | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 人 | 13.47 | 12.80 | 13.37 | 13.20 | 12.81 | 12.80 | | |
| | 上記以外の職員 | 9 人 | 7.00 | 6.60 | 6.60 | 6.60 | 6.60 | 6.60 | | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 千円 | 113,498 | 106,256 | 114,829 | 111,701 | 106,047 | 104,525 | | |
| | 上記以外の職員 | 11 千円 | 21,623 | 20,387 | 20,328 | 20,328 | 23,945 | 23,945 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 260,836 | 255,577 | 247,225 | 254,959 | 227,314 | 257,748 | | | |
| 単位当たりコスト ((12-6) ÷ 1) | 13 円 | 2,658,879 | 2,555,770 | 2,504,813 | 2,549,590 | 2,303,080 | 2,577,480 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 7,500 | 5,624 | 5,165 | | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 2,500 | 2,300 | 2,300 | 2,500 | 0 | 2,500 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 2,500 | 2,300 | 2,300 | 10,000 | 5,624 | 7,665 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | 258,336 | 253,277 | 244,925 | 244,959 | 221,690 | 250,083 | | | |
| 受益者負担比率 (14 ÷ 12) | 20 % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (2)

令和 2年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 060

| | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費 (千円) |
|------|---|-----|----|------------|
| 主な取組 | 町会・自治会専用掲示板設置等補助 | 24 | 基 | 1,749 |
| | 町会・自治会へのまちの絆向上事業助成 | 2 | 団体 | 223 |
| | 町会・自治会への区政協力委託 | 156 | 団体 | 45,430 |
| | 地域区民センター協議会への補助 | 7 | 団体 | 29,144 |
| | その他 (町会・自治会防犯カメラ設置助成及び区屋外掲示板維持管理費等) | | | 20,776 |
| 事業実績 | <p>町会・自治会専用掲示板の設置・修繕等について、申請に基づき、24基(令和元年度比47基減)の補助を実施するとともに、町会・自治会加入促進及び活動の活性化を目的とした「まちの絆向上事業」に取り組んだ2団体(令和元年度比14団体減)に助成を実施しました。また、ポスターの掲示による様々な情報提供や回覧板による周知などを目的として、156団体に区政協力委託事業を実施しました。更に地域区民センター協議会が実施する地域コミュニティ形成のための事業や地域団体と協働する事業を支援するため、7団体に対して、合計約2,915万円の補助を実施しました。</p> | | | |

令和 2年度 評価と課題 (C h e c k)

| | |
|--|---|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見 (期待・要望・苦情など) | <p>町会・自治会専用掲示板設置等補助については、平成30年度から3年間、補助割合や補助限度額の引上げを行い、老朽化した掲示板の改修を積極的に行って来ましたが、一定程度、事業目的を達したため、令和3年度からは従来の補助率に戻します。また、年4回募集を行う、まちの絆向上事業助成については、町会・自治会からの拡大要望を受けて、平成30年度から対象事業を拡大し、地区町会連合会の実施する事業も助成対象としました。</p> <p>地域区民センター協議会では、活動拠点となる地域区民センターへの指定管理者制度の導入などの状況変化を踏まえて、協議会事業の見直しに取り組んでいます。</p> |
| 事業の今後 (3~5年) の予測と方向性 | <p>町会・自治会は、加入率の低下や役員の高齢化、後継者不足等の課題を抱えていますが、それぞれ団体に応じた支援を行っていきます。</p> <p>各地域区民センター協議会もそれぞれの組織体制に応じた事業の見直しも引き続き行っていきます。</p> |
| 計画 (目標値) に対する実績 (指標の分析等) | <p>活動指標である区政協力委託契約を締結した割合については、ほとんどの町会・自治会が区政に協力的であり、毎年計画値に達しています。一方、マンション等の集合住宅の加入率が低いことに加え、集合住宅が増加している中で、成果指標である町会・自治会加入率は毎年減少しており、計画値との差が増加しています。</p> <p>地域区民センター協議会の活動指標である事業数及び成果指標の参加者数については、コロナ感染症の影響で多くの事業が中止になったことや西荻地域区民センターの大規模改修に伴い、施設を閉鎖したことから、昨年度と比べ大きく減少しました。</p> |
| 評価と課題 | <p>これまでも事業助成や活性化講座の開催等、様々な支援をしてきましたが、加入率の減少や役員の高齢化等の課題解決のためには、町会・自治会の活動自体を活性化させることが必要です。このため、加入促進を図るための事業に加え、多様な世代が町会・自治会活動に参加できるよう支援していきます。</p> <p>また、地域コミュニティの形成を図るための様々な事業に取り組んでいる地域区民センターの協議会については、西荻地域区民センター改修時に協議会事業の見直しを図りました。今後も他のセンター改修等も踏まえて、各協議会の実情に合わせた協議会事業の見直しを検討していきます。</p> |

令和 4年度の方針 (A c t i o n)

| | | |
|-------------------|---|------------------|
| 予算の方向性 (見直しの視点) | I 事業コストの方向性 | 現状維持 |
| | II 事業の改善の方向性 | 手段・方法の見直し (改善) |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>「町会・自治会ハンドブック」などを用いて、地域活動の活性化を図るため、研修会を実施する。費用負担の少ないすぎなみ地域コムに掲載している杉並区町会連合会ホームページの充実を図るとともに、より多くの区民に町会・自治会活動を周知するなどにより、地域住民活動の支援を行います。また、町会・自治会防犯カメラの設置補助についても、引き続き希望する町会・自治会もあることから、補助による支援を行います。</p> <p>地域区民センター協議会について、令和元年度から各協議会の事業計画に基づいた補助金額としていますが、引き続き各地域区民センター協議会の事業計画に基づき、支援していきます。地域区民センターなどの運営が指定管理者の場合、役割分担について明確にしていき、効率的な運営に努めていきます。</p> | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00062)

| | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|-------|---------|-----------|----|------|---------|------|----|-----|------|-----|
| 事務事業名称 | NPO等の活動支援 | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 01 | 事業 | 009 | 整理番号 | 062 |
| 現担当課名 | 地域課 | 係名 | 協働推進係 | 連絡先電話番号 | 3312-2381 | | | 昨年度整理番号 | 062 | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | 予算事業区分 | 既定事業 | | | | |
| 事業開始 | 平成14年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 03 | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | |
|-----------------------------|--|-----------|--|
| 対象 | 区民、NPO・ボランティア・事業者等地域活動団体 | 根拠法令等 | (1) 杉並区NPO・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例 (2) 杉並区NPO活動資金助成要綱 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | NPOを含めた協働の担い手となる多様な主体 (地域活動団体) が相互に連携・協力しながら地域の課題を解決する取組が拡がり、参加と協働による地域社会づくりが進んでいる。 | 活動指標 | すぎなみ協働プラザ相談件数 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 協働提案制度について、行政及び地域活動団体等から協働事業を募集し実施する。NPO支援基金について、基金の普及啓発を図るとともに基金を活用したNPO活動資金助成によりNPO等の様々な地域貢献活動を支援する。すぎなみ協働プラザを中心に関係機関と連携し、地域活動団体への支援を充実させて、協働の輪を広げる。 | 指標名 (1) | NPO支援基金普及イベント参加者数 |
| | | 指標名 (2) | |
| | | 成果指標 | すぎなみ協働プラザの地域活動団体への貢献度 |
| | | 指標名 (1) | 利用者アンケート「役に立った」の割合 |
| | | 指標名 (2) | NPO支援基金への寄附件数 |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|---------------------|---------------------|--------|---------|---------|----------|---------|---------|----------|-----------|--|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 件 | 642 | 700 | 528 | 600 | 307 | 600 | 51.2 | 85.0 | |
| 活動指標 (2) | 2 人 | 1,704 | 1,900 | 1,295 | 1,700 | 627 | 1,200 | 36.9 | | |
| 成果指標 (1) | 3 % | 62.1 | 100 | 93.3 | 100 | 88.9 | 100 | 88.9 | | |
| 成果指標 (2) | 4 件 | 53 | 76 | 56 | 78 | 40 | 80 | 51.3 | | |
| 事業費 | 5 千円 | 34,235 | 47,485 | 43,144 | 49,374 | 41,945 | 47,063 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 22,123 | 32,436 | 31,694 | 28,145 | 26,373 | 26,414 | | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 人 | 3.33 | 4.00 | 4.23 | 2.00 | 2.04 | 3.00 | | |
| | 上記以外の職員 | 9 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 1.00 | 1.00 | 0.00 | | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 千円 | 28,059 | 33,704 | 36,877 | 17,436 | 17,346 | 25,509 | | |
| | 上記以外の職員 | 11 千円 | 0 | 0 | 0 | 3,080 | 3,628 | 0 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 62,294 | 81,189 | 80,021 | 69,890 | 62,919 | 72,572 | | | |
| 単位当たりコスト ((12-6)÷1) | 13 円 | 97,031 | 115,984 | 151,555 | 116,483 | 204,948 | 120,953 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引: 一般財源 (12-18) | 19 千円 | 62,294 | 81,189 | 80,021 | 69,890 | 62,919 | 72,572 | | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (2)

令和 2年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 062

| | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費 (千円) |
|------|--|----|----|------------|
| 主な取組 | すぎなみ協働プラザ運営業務委託 | 1 | 団体 | 23,323 |
| | ボランティア活動支援事業補助 | 1 | 団体 | 2,285 |
| | N P O活動資金助成事業 | 5 | 団体 | 1,055 |
| | 協働提案事業 | 3 | 事業 | 5,700 |
| | その他 (すぎなみ協働プラザ維持管理・地域コム運営・事務費ほか) | | | 9,582 |
| 事業実績 | <p>すぎなみ協働プラザは、団体への助成金に関する情報提供や相談業務とともに、オンラインを活用した講座を開催するなど、コロナ禍に対応しながらN P O等の活動を支援しました。N P O支援基金には40件 (令和元年度比16件減) の寄附があり、約70万円 (令和元年度比53万円減) を積み立てるとともに、N P O活動資金助成として5団体に約105万円 (令和元年度比9万円減) の助成金を交付しました。また協働提案事業については、令和2年度の採択事業は無く、令和元年度に採択した3事業について、コロナ禍による内容変更などの対応を図りながら実施しました。</p> | | | |

令和 2年度 評価と課題 (C h e c k)

| | |
|--|---|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見 (期待・要望・苦情など) | <p>平成14年に杉並区N P O・ボランティア活動及び協働の推進に関する条例を施行し、杉並区N P O支援基金、杉並区N P O等活動推進協議会、中間支援組織としてN P O・ボランティア活動推進センターを設置し、N P O支援に取り組んできました。その後、平成18年にボランティアセンターが分離するとともに、N P O支援センターは名称をすぎなみ協働プラザに変更しました。区内N P O法人数は、平成14年度の103から令和2年度には323になりましたが、近年は微減状況です。協働プラザが実施したN P O団体や地域活動団体へのアンケートでは、協働プラザの活動が役に立っているとの回答は89%で、令和元年度の94%からやや減少しました。</p> |
| 事業の今後 (3~5年) の予測と方向性 | <p>区内のN P O法人数は、ここ数年330団体前後で推移してきましたが、役員の高齢化等により解散や事業を休止しているN P Oも増えており、今後は減少傾向になると予想されます。この傾向は、国及び東京都でも同様の状況です。N P O支援基金については、寄附金額が計画額に達しない状態が続いており、当基金を原資とするN P O活動資金助成につなげるためには、寄附の募集方法等を工夫・改善する必要があります。</p> |
| 計画 (目標値) に対する実績 (指標の分析等) | <p>活動指標である協働プラザの相談件数やイベント参加者の実績は、新型コロナウイルス感染症による協働プラザの閉所や事業の縮小・中止が大きく影響し、実績値はいずれも計画値を下回り、特にイベント参加者数の減少が顕著です。成果指標である協働プラザの地域活動団体への貢献については、利用者アンケートの「活動に役に立った」との回答が昨年の実績からやや減少しましたが、国の持続化給付金の受給手続き等の情報提供を迅速に行うなど、状況に即した対応に努めました。N P O支援基金への寄附については、イベント参加時の対面での募金活動だけでなく、オンラインによる開催案内にもN P O支援基金への寄附を呼びかけましたが、件数及び寄附金額とも昨年実績を大きく下回りました。</p> |
| 評価と課題 | <p>協働提案制度については、3事業の応募がありました。提案された事業の担当課との協議が整わず、事業採択には至りませんでした。また、令和元年度に採択した3事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも実施方法を変更するなどして、提案事業の実現に向けて取り組みました。</p> <p>N P O支援基金については、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント等が中止となり、寄附を募れなかったため、昨年度より寄附金額が減少しており、イベント以外での寄附金獲得の方法を検討します。N P O活動資金助成については、5団体に必要な資金助成を行いました。過去に助成を受けた団体が多いため、新規団体へのP R等を図っていきます。地域コムについては、新たな登録団体を増やすため、町会等の地域団体の登録を積極的に働きかけます。</p> |

令和 4年度の方針 (A c t i o n)

| | | |
|-------------------|--|------------------|
| 予算の方向性 (見直しの視点) | I 事業コストの方向性 | 現状維持 |
| | II 事業の改善の方向性 | 手段・方法の見直し (改善) |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>協働提案制度については、令和2年度に続き3年度も協働提案制度の活用を希望する所管課が無かったため、所管課とのマッチング方法等を見直し・改善を図っていく必要があります。</p> | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00063)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|---------|----|---------|------|----|---------|------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 地域人材の育成 | | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 01 | 事業 | 010 | 整理番号 | 063 | |
| 現担当課名 | 地域課 | | 係名 | 地域人材育成係 | | 連絡先電話番号 | 4016 | | 昨年度整理番号 | 063 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 既定事業 | | | | | |
| 事業開始 | 平成18年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 04 | | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | |
|----------------------------|---|--|--|
| 対象 | 区内在住、在勤、在学者（地域活動に関心・意欲のある区民） | 根拠法令等 (1) (2) | すぎなみ地域大学運営要綱 |
| 事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか） | 多くの区民が様々な分野で地域活動に主体的に参加し、地域活動を支え、「協働の担い手」として活躍している。 | 活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) | 実施講座数 受講者数 |
| 活動内容（事務事業の内容、やり方、手段） | 修了者の受け皿をつくる各主管課との事前協議を丁寧に行い、必要なボランティアの育成のために望ましいカリキュラムを構成する。 すぎなみ地域大学の講座内容について、区民の地域活動への関心度やレベルに応じて、無理なく、しかも楽しく学べるよう、工夫を凝らしていく。 修了生を地域活動につなげるため、講座に、体験学習や地域活動実践者との交流を組み入れていく。 | 指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明 | 地域活動参加者数 講座修了者のうちの地域活動参加者数 地域活動参加率 講座修了者のうちの地域活動参加者数 ÷ 講座修了者数 |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|-------------------------|------------------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|--|--------------|-------|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比(%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 講座 | 33 | 30 | 26 | 31 | 16 | 32 | 51.6 | 62.7 | |
| 活動指標 (2) | 2 人 | 1,323 | 1,200 | 1,130 | 1,200 | 289 | 1,200 | 24.1 | | |
| 成果指標 (1) | 3 人 | 311 | 400 | 340 | 400 | 123 | 400 | 30.8 | | |
| 成果指標 (2) | 4 % | 76.2 | 87.0 | 77.6 | 87.5 | 77.4 | 88.0 | 88.5 | | |
| 事業費 | 5 千円 | 15,315 | 17,712 | 14,148 | 16,687 | 10,468 | 25,818 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 令和 2年度については、コロナ禍の影響により、当初計画していた講座のうち、半数近くの講座の中止を余儀なくされたため、予算執行率が、62.7%と昨年よりも10%以上下がったものです。 | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 9,841 | 11,479 | 8,775 | 10,917 | 5,791 | 21,881 | | | |
| 職員数 | 8 人 | 3.33 | 3.00 | 3.16 | 3.00 | 3.15 | 2.00 | | | |
| 上記以外の職員 | 9 人 | 1.04 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 0.00 | | | |
| 人件費 | 10 千円 | 28,059 | 25,278 | 27,549 | 26,154 | 26,784 | 17,006 | | | |
| 上記以外の職員 | 11 千円 | 3,213 | 3,089 | 3,080 | 3,080 | 3,628 | 0 | | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 46,587 | 46,079 | 44,777 | 45,921 | 40,880 | 42,824 | | | |
| 単位当たりコスト (12-6) ÷ 1) | 13 円 | 1,411,727 | 1,535,967 | 1,722,192 | 1,481,323 | 2,555,000 | 1,338,250 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 756 | 1,110 | 818 | 980 | 305 | | | 795 |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 1,902 | 2,519 | 1,985 | 1,894 | 1,490 | | | 1,930 |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 2,658 | 3,629 | 2,803 | 2,874 | 1,795 | 2,725 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | 43,929 | 42,450 | 41,974 | 43,047 | 39,085 | 40,099 | | | |
| 受益者負担比率 (14 ÷ 12) | 20 % | 1.6 | 2.4 | 1.8 | 2.1 | 0.7 | 1.9 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (2)

令和 2年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 063

| | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費 (千円) |
|------|---|----|----|------------|
| 主な取組 | すぎなみ地域大学の講座企画、受講者募集、講座運営 | 16 | 講座 | 10,468 |
| | その他 () | | | |
| 事業実績 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域大学の講座を16講座実施した。 ・当初は公開講座を含め32講座の実施を計画していたが、コロナ禍の影響により、半数の講座を中止した。特に定員の多い公開講座は、室内が密になる状況が懸念されるため、ほとんど中止し、通常の講座も橋座室のキャパシティに合わせ、定員を減らして実施した。 ・行財政改革推進計画に基づき、令和3年度からの地域大学の講座運営、広報業務、一部講座の企画実施の委託に向けプロポーザルを行い、委託事業者を決定した。 | | | |

令和 2年度 評価と課題 (C h e c k)

| | |
|--|---|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見 (期待・要望・苦情など) | <p>平成18年度に12講座で開講したすぎなみ地域大学は、令和2年度には、当初32講座の開講を予定するまでに拡充し、毎年講座修了者の内、約7割を超える受講生が、地域大学で学んだ知識や技術を活かして地域活動に参加しています。杉並区区民意向調査でも、「ボランティア活動への参加」を希望する区民は、毎年2割前後 (令和2年度23%) あり、地域大学の取組は区民の社会参加意欲に応える受皿となっています。また、行財政改革推進計画に基づき、令和3年度から地域大学の業務の一部を民間事業者へ委託し、講座の運営は主に民間事業者が行い、区は方針決定や計画策等の根幹的な業務に専念して、効率的・効果的な地域大学運営を図ることとしています。</p> |
| 事業の今後 (3~5年) の予測と方向性 | <p>令和3年度から、地域大学の講座の運営管理・広報・一部講座の企画等の業務を民間事業者へ委託します。特に、広報業務を委託することで、民間事業者のアイデアや知識を活かし、これまでの広報手段では情報が届かなかった層に地域大学のことが周知され、受講申し込み数の一層の増加が期待されます。</p> |
| 計画 (目標値) に対する実績 (指標の分析等) | <p>令和2年度は、当初公開講座も含め32講座の実施を計画していたものの、コロナ感染症の影響により中止にせざるを得ない講座もあり、結果的には16講座の実施にとどまりました。また、開催した講座の受講者数についても、密にならないように当初の講座定員を減員したほか、中止した講座の中には例年500人規模で実施してきたスタートアップ講座も含まれるため、1,200名の目標に対し、受講者数は289名の受講者となり、計画値からは大きく減少しました。一方、地域大学の講座修了者のうち、地域大学参加者数は開講した講座数が少ないため計画値より大きく減少しましたが、地域活動への参加を希望する修了生の割合は、例年とほぼ同様であり、コロナ禍においても、区民の社会参加意欲は衰えていないことが伺えます。</p> |
| 評価と課題 | <p>令和2年度は、非常事態宣言の発出に伴い地域大学の講座を中止したため、当初予定していた32講座から16講座の開講となりました。開講した講座についても、ソーシャルディスタンスを保つため定員数を減少しており、地域大学の受講者数及び講座修了者数は大幅に減少しました。</p> <p>次年度の講座開講に当たっては、感染症拡大防止対策に万全を期すとともに、各主管課と講座内容を見直し、区民との協働を必要とする事業の担い手となる講座を開催することとしました。また、地域大学業務の一部委託により、民間事業者のアイデアや知識を活かし、区民の社会参加意欲に応える講座を開講していきます。</p> |

令和 4年度の方針 (A c t i o n)

| | | |
|-------------------|--|------|
| 予算の方向性 (見直しの視点) | I 事業コストの方向性 | 現状維持 |
| | II 事業の改善の方向性 | 現状維持 |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>令和3年度から講座運営業務を委託するため、その実績等を踏まえ、必要な見直し・改善を図りながら、現状維持の予算の範囲で業務を行っていきます。</p> | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00064)

| | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|----|-------|---------|------|---|----|---------|------|----|-----|------|-----|
| 事務事業名称 | 公共施設予約システム維持管理 | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 01 | 事業 | 011 | 整理番号 | 064 |
| 現担当課名 | 地域課 | 係名 | 地域施設係 | 連絡先電話番号 | 3765 | | | 昨年度整理番号 | 064 | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | 予算事業区分 | 既定事業 | | | | |
| 事業開始 | 平成15年度 | | | | | | | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | |
|--|--|------------------------|
| 対象 施設利用者及び利用団体 | 根拠法令等 (1) (2) | 杉並区公共施設予約システムの利用に関する規則 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 公共施設の利用申込を簡単・便利に行えるようにする 。公共施設の利用機会を平等に提供する。 | 活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) | 公共施設予約システムアクセス数 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 公共施設予約システムの構築及び運用業務を行う 。 | 指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明 | 公共施設予約システム利用登録者数 |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|---------------------|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|--|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 回 | 2,278,866 | 2,300,000 | 2,446,746 | 2,300,000 | 2,946,824 | 3,000,000 | 128.1 | 94.4 | |
| 活動指標 (2) | 2 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (1) | 3 件 | 13,855 | 16,000 | 13,609 | 16,000 | 13,215 | 16,000 | 82.6 | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 千円 | 57,837 | 91,874 | 82,938 | 63,607 | 60,043 | 58,897 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 35,081 | 60,798 | 56,059 | 38,837 | 36,545 | 35,009 | | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 人 | 2.77 | 3.08 | 3.18 | 2.91 | 3.10 | 2.71 | | |
| | 上記以外の職員 | 9 人 | 1.05 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.30 | | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 千円 | 23,340 | 25,753 | 27,512 | 24,948 | 26,359 | 23,043 | | |
| | 上記以外の職員 | 11 千円 | 3,243 | 3,089 | 3,080 | 3,080 | 3,628 | 4,716 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 84,420 | 120,716 | 113,530 | 91,635 | 90,030 | 86,656 | | | |
| 単位当たりコスト ((12-6)÷1) | 13 円 | 37 | 52 | 46 | 40 | 31 | 29 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | 84,420 | 120,716 | 113,530 | 91,635 | 90,030 | 86,656 | | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (2)

令和 2年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 064

| | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費 (千円) |
|------|--|----|----|------------|
| 主な取組 | 公共施設予約システム運用業務委託 | | | 31,069 |
| | 端末回線料、機器リース料の支出 | | | 23,038 |
| | | | | |
| | その他 (システム維持管理消耗品の購入等) | | | 5,936 |
| 事業実績 | <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴う、集会施設の休館や閉館時間繰り上げが行われたことから、適宜、利用者への周知を図るとともに、予約変更や解除等に対応しました。また、令和3年1月には、新たにコミュニティふらっと3施設が開設したことに伴い、システムの改修を行いました。</p> <p>令和2年度はこれらの集会施設の新規開設や施設利用制限等の影響により、前年度と比べ公共施設予約システムのアクセス数が約50万件増加しました。</p> | | | |

令和 2年度 評価と課題 (C h e c k)

| | |
|--|---|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見 (期待・要望・苦情など) | <p>公共施設予約システムは、平成15年から集会施設、平成17年からスポーツ施設の運用を開始しました。また、平成26年10月にシステムの更新を行い、現在は85施設を対象に運用しています。</p> |
| 事業の今後 (3~5年) の予測と方向性 | <p>コミュニティふらっとの整備に伴い、順次、システム改修を行います。また、現行システムのサービス終了 (令和6年7月) に伴う次期システムの導入検討を行い、令和4年度に事業者選定及び令和5年度にシステム開発等を実施する予定です。</p> |
| 計画 (目標値) に対する実績 (指標の分析等) | <p>令和2年度の公共施設予約システムアクセス数 (2,946,824件) は、目標値 (2,300,000件) を超えています。主な要因としては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う施設利用制限等の影響が挙げられます。</p> |
| 評価と課題 | <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴う集会施設等の休館や利用時間変更が行われ、施設利用回数は、令和元年度の159,232回から令和2年度には117,220回に落ち込む中で、施設利用に関する情報収集にシステムが活用されました。</p> <p>また、令和3年1月には、新たにコミュニティふらっと3施設 (阿佐谷、東原、馬橋) が開館し、これに伴うシステム改修を含め、安定的なシステムの維持・運用を図ることができました。</p> |

令和 4年度の方針 (A c t i o n)

| | | |
|-------------------|------------------------------------|------------------|
| 予算の方向性 (見直しの視点) | I 事業コストの方向性 | 現状維持 |
| | II 事業の改善の方向性 | 手段・方法の見直し (改善) |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>次期システムの仕様書を作成し、事業者の選定を行います。</p> | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00074)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|-------|----|---------|------|----|---------|------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 地域集会施設等維持管理 | | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 03 | 事業 | 004 | 整理番号 | 079 | |
| 現担当課名 | 地域課 | | 係名 | 地域施設係 | | 連絡先電話番号 | 3765 | | 昨年度整理番号 | 079 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 既定事業 | | | | | |
| 事業開始 | 昭和54年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 02 | | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | |
|-----------------------------|---|-----------|---|
| 対象 | 施設利用者及び利用団体 | 根拠法令等 | (1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立地域区民センター及び集会所条例、同条例施行規則 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 地域住民の活動拠点である地域区民センター、区民集会所、区民会館及び区民事務所会議室において、区民相互の交流や自主的な活動が行われるよう適切な施設の維持管理、運営を行う。 | 活動指標 | 有料利用者数 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 地域区民センター、区民集会所、区民会館及び区民事務所会議室を良好な状態で利用者に供するための維持管理業務を行う。 区民や区民団体等を対象に、各施設内にある集会所、和室及びホール等の貸出業務を行う。 | 指標名 (1) | 施設利用回数 |
| | | 指標名 (2) | 施設利用率 |
| | | 指標説明 | 利用回数 ÷ 利用可能回数 |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|-----------------------|---------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|--|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 人 | 1,250,278 | 1,250,000 | 1,042,495 | 1,250,000 | 605,690 | 1,250,000 | 48.5 | 92.6 | |
| 活動指標 (2) | 2 回 | 189,660 | 175,000 | 159,232 | 150,000 | 117,220 | 150,000 | 78.1 | | |
| 成果指標 (1) | 3 % | 50.4 | 56 | 52.5 | 56 | 44.0 | 50 | 78.6 | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 千円 | 1,008,249 | 1,061,230 | 1,004,597 | 1,115,163 | 1,032,717 | 1,146,334 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 801,689 | 857,406 | 814,840 | 881,567 | 835,764 | 953,111 | | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 人 | 16.68 | 16.96 | 17.47 | 16.97 | 16.05 | 14.77 | | |
| | 上記以外の職員 | 9 人 | 8.95 | 8.40 | 8.40 | 8.40 | 8.40 | 9.10 | | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 千円 | 140,546 | 140,710 | 149,940 | 143,303 | 136,473 | 125,589 | | |
| | 上記以外の職員 | 11 千円 | 27,647 | 25,948 | 25,872 | 25,872 | 30,475 | 33,015 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 1,176,442 | 1,227,888 | 1,180,409 | 1,284,338 | 1,199,665 | 1,304,938 | | | |
| 単位当たりコスト ((12-6) ÷ 1) | 13 円 | 941 | 982 | 1,132 | 1,027 | 1,981 | 1,044 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 168,769 | 167,915 | 150,650 | 147,502 | 92,342 | 116,954 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 168,769 | 167,915 | 150,650 | 147,502 | 92,342 | 116,954 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | 1,007,673 | 1,059,973 | 1,029,759 | 1,136,836 | 1,107,323 | 1,187,984 | | | |
| 受益者負担比率 (14 ÷ 12) | 20 % | 14.3 | 13.7 | 12.8 | 11.5 | 7.7 | 9.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 2年度 事業実施状況（D o）

整理番号 079

| | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費（千円） |
|------|--|----|----|---------|
| 主な取組 | 地域区民センター施設維持運営業務委託 | 7 | 所 | 331,370 |
| | 区民集会所施設維持運営業務委託 | 12 | 所 | 219,984 |
| | 区民会館施設維持管理業務委託 | 3 | 所 | 86,463 |
| | 光熱水費の支出 | | | 75,578 |
| | その他（施設修繕・消耗品購入） | | | 319,322 |
| 事業実績 | <p>西荻地域区民センターの大規模改修工事は、令和2年7月に竣工し、同年10月から指定管理を開始、11月から利用を再開しました。移転改築工事中の阿佐谷地域区民センターは、地下水が想定外に発生することが判明し、施工方法に変更が生じたため、工期を3.5月延長しました。</p> <p>また、新たな集会施設となるコミュニティふらっとについて、令和3年1月に3施設（阿佐谷、東原、馬橋）を開設したほか、2施設（永福、成田）の整備等を進めました。</p> | | | |

令和 2年度 評価と課題（C h e c k）

| | |
|---|---|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など） | <p>地域区民センター及び区民集会所については、平成14・15年度に運営協議会による運営から民間事業者への業務委託に変更しました。なお、高井戸地域区民センターは平成24年5月から、下高井戸区民集会所は平成29年4月から、西荻地域区民センターは令和2年10月から、西荻南区民集会所は令和3年4月から、指定管理者による運営を行っています。</p> <p>また、区民会館については、平成26年度に区の直営から民間事業者への業務委託に変更しました。なお、令和2年3月から5月までは、新型コロナウイルス感染拡大により、集会施設の貸出を休止しました。</p> |
| 事業の今後（3～5年）の予測と方向性 | <p>阿佐谷地域区民センターの移転改築工事は、令和4年2月に終了し、同年4月から指定管理者による運営を開始します。また、高円寺地域区民センターの改修工事は、令和5年2月に終了し、同年5月から指定管理者による運営を開始します。</p> <p>今後も他の地域区民センター等についても、改築や大規模改修等の機会を捉えて、指定管理者制度の導入等を図っていきます。</p> |
| 計画（目標値）に対する実績（指標の分析等） | <p>有料利用者数及び施設利用回数は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和2年3月からの施設休館や令和3年1月からの利用時間短縮のほか、西荻地域区民センターが令和2年10月まで改修工事のため休館した影響により減少しました。</p> |
| 評価と課題 | <p>西荻地域区民センターの大規模改修工事、阿佐谷地域区民センターの移転整備工事を着実に実施するとともに、他の地域集会施設の適切な維持管理を行いました。一方、地域集会施設の中には、老朽化に伴う更新時期を迎えている施設が多いことから、令和3年度に予定している総合計画・実行計画の策定等の中で、今後の改築・改修等に向けた検討を進めていきます。</p> |

令和 4年度の方針（A c t i o n）

| | | |
|----------------|---|---------------|
| 予算の方向性（見直しの視点） | I 事業コストの方向性 | 現状維持 |
| | II 事業の改善の方向性 | 手段・方法の見直し（改善） |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>阿佐谷地域区民センターは、令和3年度に移転改築工事が終了し、令和4年4月からは指定管理者制度を導入します。高円寺地域区民センターは、令和3年12月から令和5年2月まで、大規模改修工事を実施します。</p> <p>また、コミュニティふらっと成田は、令和3年度中に建設工事を行い、令和4年4月に開設する予定です。</p> | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00739)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|-------|----|---------|------|----|----------------------|------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 阿佐谷地域区民センターの移転整備 | | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 04 | 事業 | 002 | 整理番号 | 081 | |
| 現担当課名 | 地域課 | | 係名 | 地域施設係 | | 連絡先電話番号 | 3768 | | 昨年度整理番号 | 081 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 投資事業 | | | | | |
| 事業開始 | 平成27年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 02 | 主要事業 (区政経営報告書掲載事業) | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | |
|-------------------------------|--|-----------|---|
| 対象 | 施設利用者及び利用団体等 | 根拠法令等 | (1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例、同条例施行規則 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 阿佐谷地域区民センターの移転整備を行う。阿佐谷地域区民センターと阿佐谷児童館を複合化し整備することで、多世代の交流を図るとともに、立体都市公園制度を活用することで、新たなみどりを創出し、みどりと一体化した施設とする。 | 活動指標 | 指標名 (1) 移転改築工事の進捗状況 指標説明 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 阿佐谷地域区民センターを旧阿佐谷けやき公園プールの敷地に建設し、移転する。また、建設にあたり、阿佐谷児童館との複合化を図るとともに、屋上に公園を整備する。 | 指標名 (2) | 指標説明 |
| | | 成果指標 | 指標名 (1) 指標説明 |
| | | 指標名 (2) | 指標説明 |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 |
|-------------------|-----------------------|--------|------------|------------|------------|------------|------------|----------|-----------|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) |
| 活動指標 (1) | 1 % | 0 | 10 | 22 | 23 | 21 | 100 | 91.3 | 100.0 |
| 活動指標 (2) | 2 | | | | | | | | |
| 成果指標 (1) | 3 | | | | | | | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 千円 | 60,949 | 670,226 | 630,758 | 235,848 | 235,748 | 1,446,588 | 特記事項 | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 59,986 | 669,496 | 630,028 | 235,018 | 235,018 | 1,395,301 | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 人 | 0.26 | 0.72 | 0.75 | 0.64 | 0.77 | 0.64 | |
| | 上記以外の職員 | 9 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 千円 | 2,191 | 6,067 | 6,539 | 5,580 | 6,547 | 5,442 | |
| | 上記以外の職員 | 11 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 63,140 | 676,293 | 637,297 | 241,428 | 242,295 | 1,452,030 | | |
| 単位当たりコスト (12÷1) | 13 円 | 0 | 67,629,300 | 28,968,045 | 10,496,870 | 11,537,857 | 14,520,300 | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | 63,140 | 676,293 | 637,297 | 241,428 | 242,295 | 1,452,030 | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 2年度 事業実施状況（D o）

整理番号 081

| 主な取組 | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費（千円） |
|------|-----------|----|----|---------|
| | 建設工事 | | | |
| 工事監理 | | | | 2,618 |
| | | | | |
| | その他（土地借料） | | | 730 |

事業実績
阿佐谷地域区民センターの移転整備に向け、建設工事を進めました（令和2年3月着手）。工事着手前の調査において、地下水が想定外に発生することが判明したため、隣接する鉄道事業者と協議した結果、施工方法等を変更し、これに伴い、工期を3か月半延長しました。

令和 2年度 評価と課題（C h e c k）

| | |
|---|--|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など） | 近隣病院の移転・建替え計画を受けて、平成29年度に新たに杉並第一小学校等施設整備等方針を策定し、阿佐谷地域区民センターを阿佐谷やき公園プール跡地に移転・整備することとしました。平成18年度に施行されたバリアフリー法等により、サイン表示の検討などが必要です。 |
| 事業の今後（3～5年）の予測と方向性 | 建設工事は、令和4年2月の竣工予定に延長し、同年4月のオープンに向けて準備を進めます。施設の管理運営は、複合施設等の一体的で効率的、効果的に行う観点から指定管理者制度を活用することとし、事業者の公募、選定を行っていきます。 |
| 計画（目標値）に対する実績（指標の分析等） | 工期の延長により、新たに指標の算定を行いました。 |
| 評価と課題 | 建設工事の工期変更により、開設時期の延期とともに、現センター建物の借用期間の延長対応などを行いました。また、関係者や工事現場の周辺住民への周知に努めました。令和4年4月の開設に向け、円滑かつ的確な開設準備を進めていきます。 |

令和 4年度の方針（A c t i o n）

| | | |
|----------------|--|---------------|
| 予算の方向性（見直しの視点） | I 事業コストの方向性 | 拡充 |
| | II 事業の改善の方向性 | 手段・方法の見直し（改善） |
| 予算の方向性の理由・内容 | 指定管理料の債務負担行為の設定を行うとともに、工事竣工後の安全管理に係る工事予算の計上や開設時期の延期に伴う経費の再計上などを行います。 | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00761)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|-------|----|---------|------|----|----------------------|------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 西荻地域区民センターの改修 | | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 04 | 事業 | 003 | 整理番号 | 082 | |
| 現担当課名 | 地域課 | | 係名 | 地域施設係 | | 連絡先電話番号 | 3765 | | 昨年度整理番号 | 082 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 投資事業 | | | | | |
| 事業開始 | 平成28年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 02 | 主要事業 (区政経営報告書掲載事業) | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | | |
|-------------------------------|---|-------------------|-------------------|---|
| 対象 | 施設利用者及び利用団体等 | 根拠法令等 | (1) (2) | 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例、同条例施行規則 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 昭和59年建設で、施設の老朽化が見られる西荻地域区民センターについて、改修を行う。また、保育需要に対応するため、施設内に保育所を整備する。 | 活動指標 | 指標名 (1) 指標説明 | 改修工事の進捗状況 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 大規模改修により内外装のリニューアルや必要な設備の更新を行うとともに、より使いやすい施設とするためにレイアウトの変更を行う。 | 指標名 (2) 指標説明 | 成果指標 | 指標名 (1) 指標説明 |
| | | 指標名 (2) 指標説明 | | |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|-------------------|-----------------------|--------|-----------|-----------|------------|-----------|--------|----------|-----------|--|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 | 0 | 50 | 50 | 100 | 100 | 0 | 100.0 | 98.5 | |
| 活動指標 (2) | 2 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (1) | 3 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 千円 | 25,920 | 366,537 | 333,035 | 578,627 | 569,988 | 0 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 25,920 | 365,932 | 332,591 | 550,225 | 546,375 | 0 | | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 人 | 0.20 | 0.36 | 0.37 | 0.32 | 0.38 | 0.00 | | |
| | 上記以外の職員 | 9 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 千円 | 1,685 | 3,033 | 3,226 | 2,790 | 3,231 | 0 | | |
| | 上記以外の職員 | 11 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 27,605 | 369,570 | 336,261 | 581,417 | 573,219 | 0 | | | |
| 単位当たりコスト (12÷1) | 13 円 | 0 | 7,391,400 | 6,725,220 | 5,814,170 | 5,732,190 | 0 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | 27,605 | 369,570 | 336,261 | 581,417 | 573,219 | 0 | | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表（ 2 ）

令和 2年度 事業実施状況（ D o ）

整理番号 082

| 主な取組 | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費（千円） |
|------|---|----|----|---------|
| | 改修工事 | | | |
| | 改修工事監理委託 | | | 10,826 |
| | 初度調弁（消耗品） | | | 10,746 |
| | 初度調弁（備品） | | | 10,381 |
| | その他（施設引き渡し後の建物管理委託ほか） | | | 4,471 |
| 事業実績 | <p>西荻地域区民センターの大規模改修工事は、計画どおり令和2年7月に竣工しました。その後、地域課西荻地域活動係が杉並会館の仮設事務室から移転して開設準備を行い、令和2年11月に利用を再開しました。</p> | | | |

令和 2年度 評価と課題（ C h e c k ）

| | |
|---|--|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など） | 平成30年3月に大規模改修基本計画を策定し、平成30年4月から平成31年3月まで改修設計を行いました。改修工事は、令和元年6月から着手し、令和2年7月に竣工しました。 |
| 事業の今後（3～5年）の予測と方向性 | |
| 計画（目標値）に対する実績（指標の分析等） | 改修工事は、計画どおりに進捗しました。 |
| 評価と課題 | <p>大規模改修により、これまで2階にあった受付を総合受付として1階に設けるとともに、勤労福祉会館ホールの座席の幅を広げるなど利用者の利便性と快適性の向上を図りました。また、地域の保育需要に対応するため、2階に認可保育所（分園）を整備しました。</p> <p>工事竣工後、指定管理者候補者と管理運営に関する協定を締結し、令和2年10月に指定管理を開始しました。その後、初度備品を購入するなど開設準備を進め、11月に施設利用を再開しています。</p> |

令和 4年度の方針（ A c t i o n ）

| | | |
|----------------|---|---------|
| 予算の方向性（見直しの視点） | I 事業コストの方向性 | その他・対象外 |
| | II 事業の改善の方向性 | 対象外 |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>計画どおり令和2年7月に改修工事が完了し、同年11月に利用再開したことから、令和2年度をもって本事業は終了しました。</p> | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00776)

| | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|-------|----|----|---------|------|----|----------------------|---------|-----|-----|------|-----|
| 事務事業名称 | 高円寺地域区民センターの改修 | | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 04 | 事業 | 004 | 整理番号 | 083 |
| 現担当課名 | 地域課 | 係名 | 地域施設係 | | | 連絡先電話番号 | 3769 | | | 昨年度整理番号 | 083 | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 投資事業 | | | | |
| 事業開始 | 令和元年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 02 | 主要事業 (区政経営報告書掲載事業) | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | |
|-------------------------------|--|-----------|---|
| 対象 | 施設利用者及び利用団体等 | 根拠法令等 | (1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例、同条例施行規則 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 平成元年に建設され、施設の老朽化が見られる高円寺地域区民センターについて、改修を行う。 | 活動指標 | 改修工事の進捗状況 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 大規模改修により内外装のリニューアルや必要な設備の更新を行うとともに、より使いやすい施設とするためにレイアウトの変更を行う。 | 指標名 (1) | 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合 |
| | | 指標説明 | |
| | | 指標名 (2) | |
| | | 成果指標 | |
| | | 指標名 (1) | |
| | | 指標説明 | |
| | | 指標名 (2) | |
| | | 指標説明 | |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|-------------------|-----------------------|--------|--------|-------|------------|--------|-----------|--|-----------|---|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 | 0.0 | 98.6 | |
| 活動指標 (2) | 2 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (1) | 3 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 | 千円 | 12,000 | 0 | 42,895 | 42,300 | 214,637 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 改修工事に伴う基本設計及び実施設計委託は、令和元年10月から令和3年3月まで実施され、令和元年度には30%の進捗がありました。令和元年度の事業費実績額が0円になっているのは、受託者から前払い金の辞退があったためです。 | | |
| (内) 委託費 | 7 | 千円 | 12,000 | 0 | 42,895 | 42,300 | 213,892 | | | |
| 職員数 | 8 | 人 | 0.00 | 0.37 | 0.32 | 0.38 | 0.64 | | | |
| 上記以外の職員 | 9 | 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | |
| 人件費 | 10 | 千円 | 0 | 3,226 | 2,790 | 3,231 | 5,442 | | | |
| 上記以外の職員 | 11 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 | 千円 | 12,000 | 3,226 | 45,685 | 45,531 | 220,079 | | | |
| 単位当たりコスト (12÷1) | 13 | 円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7,335,967 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| | 国からの補助金等 | 15 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| | 都からの補助金等 | 16 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 | 千円 | 12,000 | 3,226 | 45,685 | 45,531 | 220,079 | | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 | % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 2年度 事業実施状況（D o）

整理番号 083

| 主な取組 | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費（千円） |
|------|---|----|----|---------|
| | 基本設計、実施設計 | | | |
| | 地域課高円寺地域活動系の仮設事務室整備工事 | | | 4,405 |
| | その他（ ） | | | |
| 事業実績 | 計画どおり、令和2年度をもって基本設計及び実施設計が終了しました。また、改修工事期間中の業務に対応するため、旧和田会議室において地域課高円寺地域活動系の仮設事務室の整備を行いました。 | | | |

令和 2年度 評価と課題（C h e c k）

| | |
|---|--|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など） | 地域住民や施設利用者からは、特定の利用者によるロビーの占用等について意見が寄せられています。より使いやすい施設となるよう、これらの意見も踏まえ、改修設計を行いました。 |
| 事業の今後（3～5年）の予測と方向性 | 大規模改修工事は、令和3年12月から令和5年2月まで実施し、令和5年5月の利用再開に向けて準備を行います。ホールを併設した大規模施設であることから、民間事業者のノウハウを活かした効率的・効果的な施設の管理運営を行うため、指定管理者制度を導入することとしており、令和3年度中に事業者選定を行います。 |
| 計画（目標値）に対する実績（指標の分析等） | 令和元年8月に大規模改修基本計画を策定し、同年10月から令和3年3月まで基本設計及び実施設計を行いました。 |
| 評価と課題 | 令和2年度は、計画どおり改修設計が完了しました。令和3年度は大規模改修工事を開始します。引き続き、利用者への代替活動場所の案内などを丁寧に行っていきます。 |

令和 4年度の方針（A c t i o n）

| | | |
|----------------|---------------------------|---------------|
| 予算の方向性（見直しの視点） | I 事業コストの方向性 | 拡充 |
| | II 事業の改善の方向性 | 手段・方法の見直し（改善） |
| 予算の方向性の理由・内容 | 改修工事費を計上することに伴い事業費が増加します。 | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00777)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|-------|----|---------|------|----|----------------------|------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 地域コミュニティ施設の整備 | | | | 款 | 03 | 項 | 01 | 目 | 04 | 事業 | 005 | 整理番号 | 084 | |
| 現担当課名 | 地域課 | | 係名 | 地域施設係 | | 連絡先電話番号 | 3769 | | 昨年度整理番号 | 084 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 投資事業 | | | | | |
| 事業開始 | 令和元年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 02 | 主要事業 (区政経営報告書掲載事業) | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 地域課 | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | |
|-------------------------------|--|-----------|--|
| 対象 | 施設利用者及び利用団体等 | 根拠法令等 | (1) 地方自治法第225条、第244条、第244条の2 (2) 杉並区立コミュニティふらっと条例 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 集会施設である区民集会所、区民会館、特定の年齢層を対象とした施設であるゆつゆつ館、機能移転後の児童館施設を対象に、新たな地域コミュニティ施設に再編整備することで、施設の有効活用を図るとともに、誰もが身近な地域で気軽に活動でき、多世代の交流が生まれる環境を整える。 | 活動指標 | 施設数 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 「区立施設再編整備計画」に基づき、区民集会所、区民会館、ゆつゆつ館、機能移転後の児童館施設を対象に、段階的に、新たな地域コミュニティ施設「コミュニティふらっと」に再編整備する。コミュニティふらっとの整備は、既存施設の転用によることを基本とする。施設が老朽化している場合や、施設が存在しない地域では、他施設の改築に合わせて複合化を図るなどの方法により、新たに施設を整備する。 | 指標名 (1) | 開設したコミュニティふらっとの数 |
| | | 指標説明 | |
| | | 指標名 (2) | |
| | | 指標説明 | |
| | | 成果指標 | |
| | | 指標名 (1) | |
| | | 指標説明 | |
| | | 指標名 (2) | |
| | | 指標説明 | |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|-------------------|-----------------------|--------|---------|---------|-------------|-------------|-------------|----------|-----------|--|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 | | 0 | 0 | 3 | 3 | 1 | 100.0 | 95.5 | |
| 活動指標 (2) | 2 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (1) | 3 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 | 千円 | 207,775 | 203,712 | 697,204 | 665,762 | 220,545 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| (内) 委託費 | 7 | 千円 | 207,775 | 203,712 | 632,940 | 610,859 | 206,199 | | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 | 人 | 0.00 | 0.75 | 0.64 | 0.77 | 0.32 | | |
| | 上記以外の職員 | 9 | 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 | 千円 | 0 | 6,539 | 5,580 | 6,547 | 2,721 | | |
| | 上記以外の職員 | 11 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 | 千円 | 207,775 | 210,251 | 702,784 | 672,309 | 223,266 | | | |
| 単位当たりコスト (12÷1) | 13 | 円 | 0 | 0 | 234,261,333 | 224,103,000 | 223,266,000 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 | 千円 | 207,775 | 210,251 | 702,784 | 672,309 | 223,266 | | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 | % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 2年度 事業実施状況（D o）

整理番号 084

| | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費（千円） |
|------|--|----|----|---------|
| 主な取組 | コミュニティふらっと永福の建設工事 | | | 267,796 |
| | コミュニティふらっと東原の改修工事 | | | 170,821 |
| | コミュニティふらっと成田の建設工事 | | | 106,817 |
| | その他（開設準備、初度調弁等） | | | 120,328 |
| 事業実績 | <p>コミュニティふらっと永福（（仮称）永福三丁目地域コミュニティ施設）の建設工事は計画どおり進捗し、完了しました（令和元年6月～令和2年11月）。</p> <p>コミュニティふらっと東原（（仮称）東原地域コミュニティ施設）は令和3年1月の開設に向けて、改修工事を開始し、完了しました（令和2年4月～11月）。</p> <p>コミュニティふらっと成田（（仮称）成田西地域コミュニティ施設）は旧成田西子供園舎解体工事を完了し、建設工事に着手しました（令和2年10月～令和4年1月予定）。</p> | | | |

令和 2年度 評価と課題（C h e c k）

| | | | |
|---|---|--|--|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など） | <p>多世代が身近な地域で活動し、交流できる場所を提供するため、「区立施設再編整備計画」に基づき、新たな地域コミュニティ施設「コミュニティふらっと」の再編整備を段階的に進めています。現計画期間（平成31～令和3年度）においては、既存施設の転用により3施設、他施設の改築に合わせた複合化により3施設の整備に取り組みます。</p> <p>工事に伴う音・振動や、施設開設後の利用者の視線・音への配慮を求める要望が寄せられる一方、多世代が利用できる施設が身近に整備されることへの期待の声もいただいています。</p> | | |
| 事業の今後（3～5年）の予測と方向性 | <p>コミュニティふらっと永福 コミュニティふらっと成田 （仮称）コミュニティふらっと高円寺南</p> | <p>令和3年4月開設 令和4年4月開設予定 令和6年度開設予定</p> | |
| 計画（目標値）に対する実績（指標の分析等） | <p>令和3年1月に3施設（コミュニティふらっと阿佐谷、東原、馬橋）を開設しました。令和3年4月に開設する1施設（コミュニティふらっと永福）も、計画どおり建設工事が竣工し、初度備品の購入及び安全対策工事等の開設準備作業を完了しています。</p> <p>コミュニティふらっと成田は、建設工事に際して地中障害物が発見されたことに伴う対応が必要となりましたが、当初の計画どおり、令和4年4月に開設できる見込みです。</p> | | |
| 評価と課題 | <p>計画どおり、令和2年度中に3施設（コミュニティふらっと阿佐谷、東原、馬橋）を開設し、令和3年度の1施設（コミュニティふらっと永福）の開設についても、遅滞なく準備が進行しました。</p> <p>令和4年度以降に開設予定の2施設（コミュニティふらっと成田、（仮称）コミュニティふらっと高円寺南）の整備に当たっては、当該地域における既存施設の利用状況や地域特性のほか、先に開設した4施設の運営状況も考慮に入れながら、地域の方に親しまれる施設づくりに取り組んでいきます。</p> | | |

令和 4年度の方針（A c t i o n）

| | | |
|----------------|---|--------|
| 予算の方向性（見直しの視点） | I 事業コストの方向性 | 拡充 |
| | II 事業の改善の方向性 | 対象の見直し |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>旧杉並第八小学校跡地に整備する複合施設（（仮称）コミュニティふらっと高円寺南等）の建設工事に係る費用を計上します。また、令和3年度には、令和4年度を始期とする「区立施設再編整備計画」を策定するため、同計画に基づき、必要な予算措置を行います。</p> | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00778)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|-----|----|---------|------|----|---------|------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 高円寺区民事務所の改修 | | | | 款 | 03 | 項 | 04 | 目 | 04 | 事業 | 001 | 整理番号 | 100 | |
| 現担当課名 | 区民課 | | 係名 | 管理係 | | 連絡先電話番号 | 1102 | | 昨年度整理番号 | 098 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 投資事業 | | | | | |
| 事業開始 | 令和元年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 02 | | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 区民課 | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | | |
|-----------------------------|---|-------|--|-------------------------------------|
| 対象 | 区民事務所等来所者 | 根拠法令等 | (1) (2) | 杉並区組織規則 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 施設の老朽化が見られるセシオン杉並 (高円寺区民事務所併設) について、改修を行う。 休館期間中も高円寺区民事務所の業務を継続する。 | 活動指標 | 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) | 改修工事の進捗状況 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 大規模改修に併せてより使いやすい施設とするためにレイアウトの変更をする。 休館期間中は仮移転先 (旧堀ノ内松ノ木会議室) で業務を行う。 | 指標説明 | 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明 | |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|-----------------|---------------------|--------|-------|------|----------|--------|--------|---|-----------|---|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 82.1 | |
| 活動指標 (2) | 2 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (1) | 3 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 | 千円 | 1,200 | 0 | 15,541 | 12,759 | 28,257 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 | 千円 | 0 | 0 | 13,290 | 12,435 | 27,468 | 主な執行残は仮移転先の改修工事落差金、需用費の未執行分です。 また、令和2年度に予定していた高円寺区民事務所の仮移転が令和3年度へ延期したことに伴い、移転運搬費等を繰越しました (繰越明許費 1,644,000円)。 | | |
| (内) 委託費 | 7 | 千円 | 1,200 | 0 | 15,154 | 12,655 | 28,257 | | | |
| 職員数 | 8 | 人 | 0.00 | 0.10 | 0.33 | 0.09 | 0.35 | | | |
| 上記以外の職員 | 9 | 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | | |
| 人件費 | 10 | 千円 | 0 | 872 | 2,877 | 765 | 2,976 | | | |
| 上記以外の職員 | 11 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 | 千円 | 1,200 | 872 | 18,418 | 13,524 | 31,233 | | | |
| 単位当たりコスト (12÷1) | 13 | 円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| | 国からの補助金等 | 15 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| | 都からの補助金等 | 16 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 |
| | その他の補助金等 | 17 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 | 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 | 千円 | 1,200 | 872 | 18,418 | 13,524 | 31,233 | | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 | % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 2年度 事業実施状況（D o）

整理番号 100

| 主な取組 | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費（千円） |
|------|------------|----|----|---------|
| | 改修設計委託 | | | |
| | 仮移転先改修工事費等 | | | 8,969 |
| | その他（ ） | | | |

事業実績

令和2年度はセシオン杉並の基本設計及び実施設計が完了し、改修後は利用者の利便性や動線に配慮しつつ、より効率的な業務を遂行できる執務室になるよう調整するとともに、工事期間中は旧堀ノ内松ノ木会議室へ仮移転し、区民サービスを提供するための準備を進めました。セシオン杉並がワクチン接種会場に活用されることとなったため、令和3年2月の仮移転を延期し、令和3年10月末までは客待ちスペースの広いセシオン杉並で業務を継続することとし、これらのスケジュール等について、旧堀ノ内松ノ木会議室の近隣住民の方と地区町会連合会への説明を行いました。

令和 2年度 評価と課題（C h e c k）

| | |
|---|--|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など） | <p>区民の方が迷わず区民事務所へ来庁できるよう分かりやすいレイアウトと動線を工夫するとともに、効率的に業務を行うことができる執務室となるよう実施設計に反映しました。</p> <p>【主なスケジュール】</p> <p>令和元年度 基本設計 令和2年度 実施設計 令和3・4年度 改修工事 令和5年度 セシオン杉並の供用開始</p> |
| 事業の今後（3～5年）の予測と方向性 | <p>セシオン杉並がワクチン接種会場になった影響により、セシオン杉並での供用再開の時期が当初より4か月遅れることとなりました。令和3年12月より改修工事に着工し、令和5年2月に改修工事竣工、令和5年5月からセシオン杉並の供用を再開する予定です。</p> |
| 計画（目標値）に対する実績（指標の分析等） | <p>計画どおり実施設計を進めたものの、仮移転時期が延期となったため、令和3年7月からの改修工事が令和3年12月へ延期となりました。</p> |
| 評価と課題 | <p>令和3年12月からの大規模改修工事に向けて、令和元年度に引き続き、区民の方が迷わず区民事務所へ来庁できる動線になるようなレイアウトの工夫をするとともに、効率的に業務を行うことができ執務室について検討し、実施設計を進めました。</p> <p>今後は、区民や職員にとって利便性の高い施設になるよう詳細な設計を検討していきます。また、休館期間中の仮移転時期が当初より変更になったため、引き続き地域住民や利用者に対し、より丁寧な案内を行っていきます。</p> |

令和 4年度の方針（A c t i o n）

| | | |
|----------------|---|------|
| 予算の方向性（見直しの視点） | I 事業コストの方向性 | 現状維持 |
| | II 事業の改善の方向性 | 現状維持 |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>令和4年度予算には、実施設計に基づいて改修工事の工事費等を計上します。区民事務所の客待ちスペース及び執務室内の備品について、ユニバーサルデザインなど誰もが使いやすい備品の導入を検討します。なお、改修工事は令和5年2月に完了し、令和5年5月から供用開始予定です。</p> | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00762)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|-----|----|---------|------|----|---------|------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 勤労福祉会館の改修 | | | | 款 | 03 | 項 | 05 | 目 | 05 | 事業 | 002 | 整理番号 | 114 | |
| 現担当課名 | 産業振興センター | | 係名 | 管理係 | | 連絡先電話番号 | 4112 | | 昨年度整理番号 | 112 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 投資事業 | | | | | |
| 事業開始 | 平成30年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 02 | | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 産業振興センター | | | | | | | | 事業評価区分 | 一般 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | |
|-------------------------------|--|-----------|--|
| 対象 | 区内中小企業在勤者、区民等 | 根拠法令等 | (1) 杉並区立勤労福祉会館条例 (2) 区立施設再編整備計画 (第一期) ・第二次実施プラン |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 大規模改修により必要な保全を行うとともに、より使いやすい施設とするために機能の見直しを図る。 | 活動指標 | 改修工事の進捗状況 |
| | | 指標名 (1) | 工事竣工時を100%とした場合の出来高の割合 |
| | | 指標説明 | |
| | | 指標名 (2) | |
| | | 指標説明 | |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 必要な保全を行うとともに、利用者ニーズの変化を踏まえて機能の見直しを図るため、大規模改修を行う。 | 成果指標 | |
| | | 指標名 (1) | |
| | | 指標説明 | |
| | | 指標名 (2) | |
| | | 指標説明 | |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 | |
|-------------------|-----------------------|--------|-----------|-----------|------------|-----------|--------|----------|-----------|--|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) | |
| 活動指標 (1) | 1 % | 0 | 50 | 50 | 100 | 100 | 0 | 100.0 | 97.7 | |
| 活動指標 (2) | 2 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (1) | 3 | | | | | | | | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 千円 | 25,402 | 402,790 | 342,501 | 657,679 | 642,233 | 0 | 特記事項 | | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 394,596 | 341,490 | 631,834 | 617,652 | 0 | | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 25,402 | 8,194 | 1,011 | 10,997 | 10,535 | 0 | | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 人 | 0.19 | 0.40 | 0.43 | 0.40 | 0.43 | 0.00 | | |
| | 上記以外の職員 | 9 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 千円 | 1,601 | 3,370 | 3,749 | 3,487 | 3,656 | 0 | | |
| | 上記以外の職員 | 11 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 27,003 | 406,160 | 346,250 | 661,166 | 645,889 | 0 | | | |
| 単位当たりコスト (12÷1) | 13 円 | 0 | 8,123,200 | 6,925,000 | 6,611,660 | 6,458,890 | 0 | | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | 27,003 | 406,160 | 346,250 | 661,166 | 645,889 | 0 | | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 2年度 事業実施状況（Do）

整理番号 114

| 主な取組 | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費（千円） |
|------|---|----|----|---------|
| | 勤労福祉会館改修工事 | | | 588,518 |
| | 備品購入 | | | 29,134 |
| | | | | |
| | その他（工事監理業務委託費、初度調弁事務用品の購入等） | | | 24,581 |
| 事業実績 | 令和元年度から2年度にかけて大規模改修工事を実施し、令和2年11月から施設を再開しました。 | | | |

令和 2年度 評価と課題（Check）

| | |
|---|--|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など） | 築30年以上が経過した勤労福祉会館について、区立施設再編整備計画に基づき、大規模改修工事を実施することにしました。平成30年度は大規模改修工事に向けた設計を行い、令和元年度から2年度にかけて大規模改修工事を実施しました。 |
| 事業の今後（3～5年）の予測と方向性 | 当該事業は、令和2年度に完了しました。 |
| 計画（目標値）に対する実績（指標の分析等） | 計画どおり、大規模改修工事を実施しました。 |
| 評価と課題 | 令和元年度から2年度までの大規模改修工事が、計画どおり完了しました。引き続き、勤労者・区民の文化・教養及び福祉の向上を図る施設として、適切な維持保全を行っていきます。 |

令和 4年度の方針（Action）

| | | |
|----------------|--------------|---------|
| 予算の方向性（見直しの視点） | I 事業コストの方向性 | その他・対象外 |
| | II 事業の改善の方向性 | 対象外 |
| 予算の方向性の理由・内容 | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00796)

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----|-----|----|---------|------|----|---------|----------|----|-----|------|-----|--|
| 事務事業名称 | 阿佐谷児童館の移転整備 | | | | 款 | 04 | 項 | 02 | 目 | 03 | 事業 | 031 | 整理番号 | 313 | |
| 現担当課名 | 児童青少年課 | | 係名 | 管理係 | | 連絡先電話番号 | 4401 | | 昨年度整理番号 | 310 | | | | | |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | | | | | 予算事業区分 | 投資事業 | | | | | |
| 事業開始 | 平成29年度 | 実行計画事業 | 目標 | 05 | 施策 | 32 | 計画事業 | 02 | | | | | | | |
| 令和 2年度担当課名 | 児童青少年課 | | | | | | | | 事業評価区分 | その他簡易な評価 | | | | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | |
|--|--|---|
| 対象 施設管理 | 根拠法令等 (1) (2) | 児童福祉法第35条 杉並区立児童青少年センター及び児童館条例、同施行規則 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 杉並第一小学校等施設整備等方針に基づき、阿佐谷児童館を移転し、阿佐谷地域区民センターと統合を図り、複合施設とする。 | 活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) | 基本・実施設計 建設工事 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) 阿佐谷児童館を移転し、阿佐谷地域区民センターと統合を図り、複合施設として整備する。 | 指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明 | |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 |
|-----------------|---------------------|--------|-------|---------|----------|------|--------|---------------------------------|-----------|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) |
| 活動指標 (1) | 1 式 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | |
| 活動指標 (2) | 2 式 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 100.0 | |
| 成果指標 (1) | 3 | | | | | | | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 特記事項 | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 経費はNo.312「阿佐谷児童館の移転整備」に計上しています。 | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 職員数 | 8 人 | 0.00 | 0.00 | 0.10 | 0.05 | 0.05 | 0.50 | | |
| 上記以外の職員 | 9 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | |
| 人件費 | 10 千円 | 0 | 0 | 872 | 436 | 425 | 4,252 | | |
| 上記以外の職員 | 11 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | 0 | 0 | 872 | 436 | 425 | 4,252 | | |
| 単位当たりコスト (12÷1) | 13 円 | 0 | 0 | 872,000 | 0 | 0 | 0 | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | 0 | 0 | 872 | 436 | 425 | 4,252 | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 % | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (2)

令和 2年度 事業実施状況 (D o)

整理番号 313

| 主な取組 | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費 (千円) |
|------|--|----|----|----------|
| | 建設工事 | | | 0 |
| | 工事監理 | | | 0 |
| | | | | |
| | その他 () | | | |
| 事業実績 | 阿佐谷児童館を移転し、阿佐谷地域区民センターとの統合を図り、複合施設として整備するための建設工事を行っています。 | | | |

令和 2年度 評価と課題 (C h e c k)

| | |
|--|---|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見 (期待・要望・苦情など) | |
| 事業の今後 (3~5年) の予測と方向性 | |
| 計画 (目標値) に対する実績 (指標の分析等) | |
| 評価と課題 | <p>工期が令和4年2月18日と延期になりましたが、阿佐谷児童館の運営開始は令和4年4月で変更することなく実施する予定です。</p> <p>この間、工事に関する要望への対応は、説明会等で周知を図ってきたところですが、引き続き丁寧な説明に努め、近隣住民や利用者の理解と協力につなげていきます。</p> |

令和 4年度の方針 (A c t i o n)

| | | |
|-----------------|---|--------------------------|
| 予算の方向性 (見直しの視点) | I 事業コストの方向性 | 拡充 |
| | II 事業の改善の方向性 | 手段・方法の見直し (改善) ・実施主体の見直し |
| 予算の方向性の理由・内容 | 令和4年4月の運営開始に向けて、阿佐谷児童館と阿佐谷地域区民センターとの複合施設の建設工事を進めます。 | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表 (1)

(00793)

| | | | | | | | | |
|------------|----------------------|--------|----------|-------|-----------------------|----------------------|---------|-----|
| 事務事業名称 | 社会教育センターの改修 | | | | 款 07 項 04 目 03 事業 003 | 整理番号 | 539 | |
| 現担当課名 | 生涯学習推進課 | 係名 | 社会教育センター | | 連絡先電話番号 | 4712 | 昨年度整理番号 | 542 |
| 上位施策No・施策名 | 32 地域住民活動の支援と地域人材の育成 | | | | 予算事業区分 | 投資事業 | | |
| 事業開始 | 令和元年度 | 実行計画事業 | 目標 05 | 施策 32 | 計画事業 02 | 主要事業 (区政経営報告書掲載事業) | | |
| 令和 2年度担当課名 | 生涯学習推進課 | | | | 事業評価区分 | 一般 | | |

令和 2年度 事務事業の概要 (P l a n)

| | | | |
|-------------------------------|--|--|------------------------------------|
| 対象 | 社会教育センターの利用者および利用団体等 | 根拠法令等 (1) (2) | 杉並区区立施設再編整備計画 |
| 事業の目的・目標 (対象をどのような状態にしたいのか) | 老朽化による施設保安を行う。 より効果的で効率的な施設とするための機能の見直しを図る。 | 活動指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) | 改修工事の進捗状況 工事竣工時100%とした場合の出来高の割合 |
| 活動内容 (事務事業の内容、やり方、手段) | 併設する高円寺地域区民センターとともに、諸室の精査と機能の見直しを行い、施設を整備する。 | 指標説明 成果指標 指標名 (1) 指標説明 指標名 (2) 指標説明 | |

指標、総事業費・コスト把握 (P l a n ・ D o)

| 区分 | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | | 令和 2年度 | | 令和 3年度 | 令和 2年度 | 令和 2年度 |
|-------------------|-----------------------|--------|--------|-------|------------|--------|------------|----------|-----------|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | 計画 (目標値) | 実績 | 計画 | 対計画比 (%) | 予算執行率 (%) |
| 活動指標 (1) | 1 % | | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 | 0.0 | 100.0 |
| 活動指標 (2) | 2 | | | | | | | | |
| 成果指標 (1) | 3 | | | | | | | | |
| 成果指標 (2) | 4 | | | | | | | | |
| 事業費 | 5 千円 | | 10,800 | 0 | 34,106 | 34,106 | 982,364 | 特記事項 | |
| (内) 投資的経費等 | 6 千円 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| (内) 委託費 | 7 千円 | | 10,800 | 0 | 34,106 | 34,106 | 977,330 | | |
| 職員数 | 常勤職員数 (再任用含) | 8 人 | 0.30 | 0.40 | 0.90 | 1.20 | 1.20 | | |
| | 上記以外の職員 | 9 人 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | | |
| 人件費 | 常勤職員分 (再任用含) | 10 千円 | 2,528 | 3,487 | 6,158 | 8,765 | 8,765 | | |
| | 上記以外の職員 | 11 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 総事業費 (5+10+11) | 12 千円 | | 13,328 | 3,487 | 40,264 | 42,871 | 991,129 | | |
| 単位当たりコスト (12÷1) | 13 円 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 33,037,633 | | |
| 財源 | 受益者負担分 | 14 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 国からの補助金等 | 15 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 都からの補助金等 | 16 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | その他の補助金等 | 17 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 特定財源計 (14+15+16+17) | 18 千円 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 差引：一般財源 (12-18) | 19 千円 | | 13,328 | 3,487 | 40,264 | 42,871 | 991,129 | | |
| 受益者負担比率 (14÷12) | 20 % | | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | | |

令和 3年度杉並区事務事業評価表（2）

令和 2年度 事業実施状況（D o）

整理番号 539

| 主な取組 | 内 容 | 規模 | 単位 | 事業費（千円） |
|------|---|----|----|---------|
| | 改修設計委託 | | 1 | 所 |
| | | | | |
| | | | | |
| | その他（ ） | | | |
| 事業実績 | 令和元年度から実施していた改修設計について、基本設計及び実施設計を行い、令和3年3月に改修設計を完了しました。 | | | |

令和 2年度 評価と課題（C h e c k）

| | |
|---|---|
| 事業開始当初から現在までの環境の変化と事業に対する意見（期待・要望・苦情など） | <p>社会教育センターは平成元年6月に開館し、老朽化が進んでいることから、「区立施設再編整備計画（第一期）・第二次実施プラン（平成31～33年度）」に基づき、併設する高円寺地域区民センターと合わせて大規模改修を行います。</p> <p>利用者からの要望には、ホール座席の改修やトイレの段差解消などがあります。</p> |
| 事業の今後（3～5年）の予測と方向性 | <p>新型コロナウイルス感染症対策の一環として実施するワクチン接種会場として活用するため、令和3年7月開始予定だった改修工事について着工時期を変更し、令和3年12月からとしました。このことに伴い、改修工事完了が令和5年2月となり、施設再開は令和5年4月（予定）となります。</p> |
| 計画（目標値）に対する実績（指標の分析等） | <p>関係各課と調整を図り、改修設計を実施しました。基本設計から実施設計を行い、令和3年3月に設計を完了しています。</p> |
| 評価と課題 | <p>改修設計では、特定天井改修などの法定対応事項を設計に盛り込むと同時に、関係各課で調整し、区民事務所、地域活動係、社会教育センターの各執務室の位置を変更し、来客導線を整理しました。また、地域区民センター・社会教育センターの機能の一部である震災時の拠点機能も調整し、必要な物品保管場所を拠点活動場所の至近に設置する等の工夫をしています。ホール機能については、設置目的に合わせた機能を精査し、必要最低限の改修としてコストの圧縮を行いました。同時に、ホール舞台照明にLED照明を一部採用するなど、総合的な経費削減につながるよう工夫しました。</p> <p>ワクチン接種会場として利用することになり、今後の工事スケジュールに変更がありました。施設供用開始に向けて円滑な工事の進捗管理に努めます。</p> |

令和 4年度の方針（A c t i o n）

| | | |
|----------------|---|----------------------|
| 予算の方向性（見直しの視点） | I 事業コストの方向性 | 拡充 |
| | II 事業の改善の方向性 | 手段・方法の見直し（改善）・対象の見直し |
| 予算の方向性の理由・内容 | <p>他施設と比べて建物高が高いため、特定天井対応や外壁面積の増加に加え、ホール機能の確保のため、改修経費が増加しています。これら改修コストの増加の反面、運用コストを少しでも低減できるよう、自動化や省エネ化を積極的に採用することとし、長寿命化の視点と合わせた総合的なコスト低下が可能な設計としました。改修後には、計画的修繕も合わせて行うことで、総合的なコストの低減を行っていきます。</p> | |